

# 総括質疑

## 現消防庁舎跡地の

### 利活用計画について問う

自民党・いさま(吉田 義人 議員)

議案第8号、平成29年度座間市一般会計予算、総合防災備蓄倉庫等整備事業費について、新消防庁舎移転後に現消防庁舎を改装再整備し、総合防災備蓄倉庫として整備されることですが、ここに至った経緯と完成に向けた詳細な事業計画、目標とする開始予定時期、使用用途について、また防災コンビニの内容について伺います。さらに、既存防災備蓄倉庫等の運用についてもお示しください。

次に、防災コンビニは、その他の庁舎を解体した用地の有効活用策として検討しており、災害発生時には、本市の応急対策活動に対し、優先的に協力する店舗として考えています。

次に、既存防災備蓄倉庫等の運用について、現在、本市の防災備蓄資機材は、市内66カ所の倉庫等に分散して収納されていますが、各地域に必要となる避難所等の防災備蓄倉庫は40カ所程度であり、地域性がなく、収納容量の関係から、やむを得ず分散格納している防災備蓄倉庫が20カ所以上あります。この分散格納している防災備蓄倉庫を整理して、総合防災備蓄倉庫に集約し、災害時には総合防災備蓄倉庫から物資の必要な場所に所定の人員、車両等にて迅速かつ円滑な供給を行いたいと考えています。

また、財政調整基金との関係についても伺います。

市長室長 経緯については、総合的な市の公共施設の利活用に関し、座間市公共施設再整備計画基本方針の策定を進める中で、他の用途に使用する方策について検討した結果、既存の消防庁舎のうち、平成10年に耐震補強工事を行っている鉄筋コンクリート造の庁舎については、当分の間の使用が可能であることから、総合防災備蓄倉庫に改装をして施設の有効利用を図ることとしました。詳細な事業計画は、鉄筋コンクリート造2階建て庁舎の総合防災備蓄倉庫への再利用のほか、平時は芝生広場として市民へ開放する受援活動エリア、大型車両の乗り入れが可能な物流拠点エリア、民間資本による防災コンビニなどを備える複合的な防災拠

## 会派人数により文字数に違いがあります。

### 平成29年度予算編成について伺う

公明党(安田 早苗 議員)

平成29年度の予算編成は、歳入の根幹である市税の減収に加え、交付金や普通建設事業に充当する国庫支出金の減収など厳しい財政見通しの中、多様な市民ニーズへの対応を図るために、どのように優先順位をつけ、予算配分に留意されたのか伺います。

また、財政調整基金との関係についても伺います。

市長 予算編成においては、健全財政戦略本部のもと、厳しい状況を共有し緊張感を持って取り組んでいます。事業においては経費の節減に努めるだけでなく、学校施設環境改善交付金を活用しての小学校の施設整備事業や高規格救急車整備事業の前倒しで

平成29年度の予算編成は、歳入の根幹である市税の減収に加え、交付金や普通建設事業に充当する国庫支出金の減収など厳しい財政見通しの中、多様な市民ニーズへの対応を図るために、どのように優先順位をつけ、予算配分に留意されたのか伺います。

### 新年度予算の評価について

日本共産党(中澤 邦雄 議員)

平成29年度の一般会計、特別会計、企業会計の各予算を合計した予算総額は、749億5671万9千円、対前年度比0.3%プラスで予算規模では8年連続過去最大を続けています。一般会計予算は412億6876万2千円、対前年度比マイナス0.4%ですが、予算規模としては昨年に続いて歴代2番目です。一般会計の中核財源である市

平成29年度の一般会計、特別会計、企業会計の各予算を合計した予算総額は、749億5671万9千円、対前年度比0.3%プラスで予算規模では8年連続過去最大を続けています。一般会計予算は412億6876万2千円、対前年度比マイナス0.4%ですが、予算規模としては昨年に続いて歴代2番目です。一般会計の中核財源である市

税総額は183億4959万4千円、対前年度比マイナス1.8%で、予算規模としては歴代4番目となっています。新年度予算の評価について市長に伺います。

市長 予算総額が増え、一般会計は減っていますが、実質的には前年度に比べて増額となった予算編成であり、着実に積極的な予算編成ができたと考えています。



## 安全・安心な水道水を安定的に供給するための施策を!

ざま大志会(池田 徳晴 議員)

水道水を安定的に供給するための具体的な事業と今後の県水受水費について伺います。上下水道局長 計画的に水道施設の更新や耐震化を行い、災害時の断水等の影響を抑制することが必要と考えます。本年度は老朽管布設替工事を

5150m、導水管布設工事を642m、相模が丘配水場受変電設備更新工事等を行い、改修や耐震化を進めていきます。県水受水費の負担軽減については、県企業庁を通じて広域水道企業団に対し、今後要望活動を続けていきます。

### 地方版総合戦略の予算反映を問う

ざま明進会(佐藤 弥斗 議員)

平成28年3月に策定された座間市まち・ひと・しごと創生総合戦略を平成29年度の予算編成にどのように反映させたのか伺います。

企画財政部長 座間市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定趣旨である人口減少の克服や地域経済の活性化のため、保育園、子育て支援センターの新設、就業支援セミナーの開催、婚活イベントの開催、消防庁舎の建設、公共施設再整備計画関連の事業費予算などに総合戦略の内容を反映させました。

### 権利擁護人材育成事業について市民後見の位置づけを問う

会派に属さない議員(安海 のぞみ 議員)

福祉部長 一般的には専門職としての後見人の担い手不足という見方もありますが、制度の単なる補助者という役割

割ではなく責任を持つやりがいのある活動として位置づけ、地域福祉の一環として育成していきたいと考えています。

### 今後の事業計画はニーズの高い0・1・2歳に対応した保育園定員設定を!

会派に属さない議員(加藤 陽子 議員)

新年度に2つの保育園整備が提案されていますが、新規事業者による年齢別の定員の設定について伺います。

子ども未来部長 ニーズや実績などを踏まえ、計画の確保量を見直し、事業者と調整を図りながら進めていきます。

### 財政調整基金の残高はわずか投資的経費が増大する中で実施は可能か

会派に属さない議員(沖永 明久 議員)

財政調整基金の残高はわずか1億7千万円余。昨年と比べて86%も減少。財源が乏しい中で再開発事業や道路整備

など投資的経費が増大しているが、計画の実施は可能か。市長 努力するのが責務。議員とは見解が異なる。

## 本会議の概要

▽2月23日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決

▽2月24日 総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託、報告上程・質疑

▽3月3日 一般質問

▽3月6日 一般質問

▽3月7日 一般質問

▽3月24日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、報告上程・質疑、常任委員会等の所管事務調査、議員派遣、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決

なお、総括質疑、討論、質疑は、次の議員が行いました。

総括質疑(2月24日)

吉田義人(自民党・いさま)、安田早苗(公明党)、中澤邦雄(日本共産党)、池田徳晴(ざま大志会)、佐藤弥斗(ざま明進会)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

安田早苗(公明党)、中澤邦雄(日本共産党)、池田徳晴(ざま大志会)、佐藤弥斗(ざま明進会)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

池田徳晴(ざま大志会)、佐藤弥斗(ざま明進会)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

佐藤弥斗(ざま明進会)、安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

安海のぞみ(会派に属さない議員)、加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

加藤陽子(会派に属さない議員)、沖永明久(会派に属さない議員)

沖永明久(会派に属さない議員)

会派に属さない議員